



【学校HPへのQRコード】

教育目標「 想い合い 学び合い 共に高め合う 子供の育成 」  
～ あいさつ・ボランティア・学び合いのある学校 ～

〒899-8606 曾於市末吉町深川3669番地5 ☎76-1127 <http://yanagizako.synapse-blog.jp>



【ブログへ直接飛ぶQRコード】

## 「 さくら 」

校長 佐藤 義明

3月24日(月)は、日本気象協会による今年の桜の開花予想日(鹿児島県)です。

この春の佳き日に、7人の卒業生が、本校を巣立っていきます。ご家族の皆様におかれましては、お子様の6年間の成長に感慨もひとしおのことと存じます。心よりお祝い申し上げます。

さて、桜の花が咲くこの時季に決まって思うことがあります。古来より日本には、独特な時間の流れ、リズムがあり、それを日本人は慈しみ大切にしてきたということです。

「秒速50cmのリズム」・・・これは、散る「桜の花びら」の落下速度だそうです。あわせて、無風状態での「ぼたん雪」の落下速度、「蛍」の飛行速度もおおよそ秒速50cmなのだそうです(諸説あります)。

こうしてみると、四季を通じて、日本人が愛し、心動かされてきた自然界には、共通のリズムがあるようです。秒速50cmは決して速いスピードではありません。最近では、コスパやタイパなどと言い、時短や効率性、スピードが求められる時代ではありますが、本来日本人の身体には、急ぎ過ぎない、ゆったりとした時間やリズムが流れているようです。

ところで、子供の成長に目を向けますと、著しく変容が見て取れるものと、長い時間をかけて緩やかに身に付いていくものがあるようです。3月のある日、子ども見守り隊の方に次のような言葉を頂戴しました。

「校長先生、朝から嬉しいニュースがあります。今朝初めて、〇〇さんが、私の前で立ち止まり、『おはようございます』と、きれいなあいさつをしてくれました。いつもは、動作が流れてしまい、めりはりが無いのですが、今朝はきちんとできました。嬉しかったです。」

そう仰って、まるで自分のことのように喜んでくださいました。これなど正に後者の例ではないでしょうか。「語先後礼」のあいさつについては、4月から繰り返し子供たちと話題にしてきました。先日、MBCラジオ番組「私たちの作文」で、永山琉愛さん(6年)の素敵な作文を紹介していただきましたが、その内容にもあったように児童一人一人が個人差はありますが、意識してあいさつに取り組んでくれました。一年経ってようやく芽が出てきたのかもしれない。また、一・二学期は、お兄ちゃん・お姉ちゃんに連れられて登校していた一年生が、今では一人でも胸を張って登校できるようになりました。

それぞれの姿に目を細め、やはり子供たちは、一人一人スピードは違っても、確実に成長していることを実感することでした。先日の授業参観へのご参加も有り難うございました。学年末ということもあり、各学年、様々な形で、これまでの学習の成果やできるようになったことを発表する姿が目立ちました。きっとご家庭でも、改めて成長を喜び合われたことと思います。

「涵養」という言葉があります。

「水がしみこむように徐々に教え養う(広辞林)」という意味です。今すぐに効果が実感できなくとも、日々声をかけ、指導し続ける地道な取組が、やがて実を結ぶことを信じて、子供たちと向き合い続けることが大切だと思うのです。しかも、気負わず、組織・チームで継続的に行うことが効果的です。そう、学校・家庭・地域はチームなのです。私たち、結果を急ぎすぎではないでしょうか。子供の成長を願うとき、焦りは禁物ですね。いつか全員の子供たちが、誰にでも「語先後礼」のあいさつができるようになることを信じて、共に同じビジョンを持って子供の教育に関わって参りましょう。

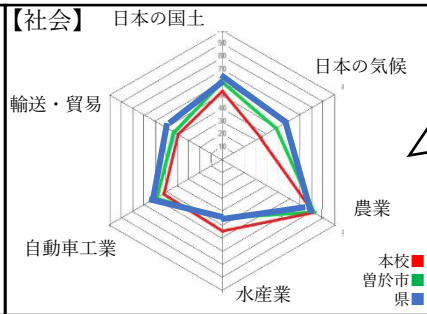
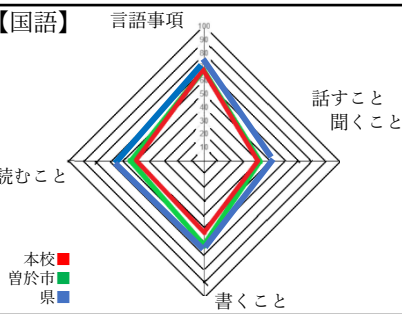
この一年、本校の子供たち、日々の教育活動を長期的展望で温かく見守ってくださった保護者の皆様、地域の皆様、各種関係団体やグループ等の皆様に心よりお礼申し上げます。令和6年度の学校だよりを締めくくりたいと思います。

本当にお世話になりました。

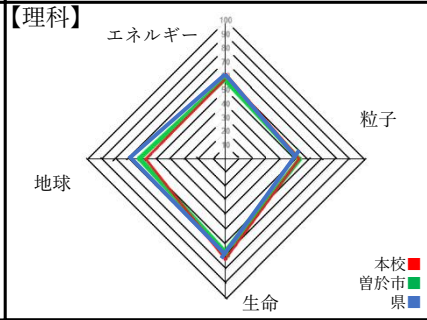
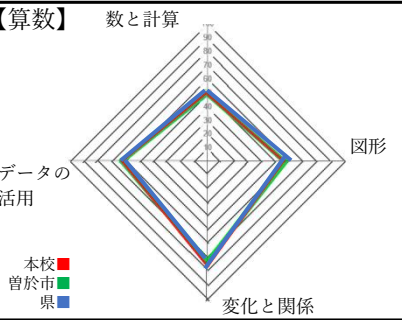
令和7年度も柳迫小学校をどうぞ宜しくお願い致します。

# ★鹿児島学力・学習状況調査の結果について★

令和6年度鹿児島学力・学習状況調査が1月15日(水)、16日(木)の2日間にわたって行われました。今年度から、タブレット端末を使ったCBT方式(Web上での解答)の調査となりました。本校5年生も本調査にチャレンジし、結果が公表されましたので、ご報告いたします。



算数、理科については、県平均に近い正答率となりました。一方で、国語では、「書くこと」の領域で14.6ポイント県平均を下回りました。社会では、「水産業」の領域で0.8ポイント上回りましたが、「日本の気候」の領域で21.8ポイント下回りました。



質問紙調査の結果をしてみると、「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。」という項目において、県平均を24.7ポイント上回りました。また、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。」の項目においては、県平均を26.2ポイント上回りました。さらに、「自分には、よいところがあると思いますか。」という項目においても、昨年度を36ポイント上回っており、子供たちの主体的な学び、自己有用感が向上しているという結果が出ています。

今年度の結果を全職員でしっかりと共通理解し、今後の授業改善に生かして参ります。

## ★みんなで学ぼう★

2月8日(土)、曾於市教育センターアドバイザーの瀬戸口裕二先生をお招きし、拡大家庭教育学級講演会を行いました。現在の特別支援教育について、法改正など様々な角度から、分かりやすく、丁寧にお話しいただきました。正しく理解し、子供たちにしっかりと向き合っていきましょう。



## ★学び合う子供たち★

2月14日(金)、本校児童の学び合いの姿を佐藤学先生をはじめ、「学びの会」の先生方が参観されました。子供たちが一生懸命考え、分からないところは友達と聞き合いながら学んでいく姿を、たくさん褒めていただきました。本年度、本校では「聴き合う関係性の構築」を意識しながら授業を行ってきました。今後も、子供たちの学び合いが、より充実したものになるよう、全職員でベクトルを揃え、授業づくりに励んでいきます。



## ☆いつもありがとうございます☆

日頃、お世話になっている柳迫見守り隊の方々や地域学校協働活動推進委員の方々に感謝の気持ちをお伝えしました。「じゃんけん列車」を一緒に行い触れ合うこともできました。今後ともよろしくお願いたします。



## ★青空の下で思い出を★

3月7日(金)、6年生を送る会とお別れ遠足を行いました。各学年から6年生へ、感謝の気持ちを伝えました。メダル等のプレゼントや歌、様々な形で表現しました。6年生からお返しとして、谷川俊太郎さんの詩「生きる」を暗唱発表してくれました。その後は、毎年恒例の校内かくれんぼで盛り上がりました。

この日は晴天。みんなで高之峯公園へ出かけ、お弁当を食べたり、遊具で遊んだり思い切り楽しむことができました。みんなの思い出に残る、素敵な時間となりました。



## 4月の行事予定

- 7日(月) 新任式・始業式
- 8日(火) いじめ問題を考える週間(～12日)
- 9日(水) 入学式 ～命の教育の日～
- 10日(木) 体位視力聴力測定(3～6年)  
1年生給食スタート
- 11日(金) 体位視力聴力測定(1・2年) 知能検査
- 15日(火) NRT標準学力検査(2～6年)
- 16日(水) NRT標準学力検査(2～6年)  
さんぺい号 尿検査1次 委員会活動
- 17日(木) 全国学力学習状況調査
- 18日(金) 交通安全教室
- 23日(水) 児童自宅確認の日
- 24日(木) 児童自宅確認の日 1年生を迎える会
- 25日(金) 児童自宅確認の日  
全国学力学習状況調査質問紙調査(オンライン)
- 29日(火) ● 昭和の日
- 30日(水) クラブ活動編成

※ 3/19(水)～4/8(火)は学校施設開放停止期間となります。

## ★2月のいじめアンケートについて★

2月のいじめアンケートによるいじめ認知件数は0件でした。1年間を通して、学期初めの「いじめ問題を考える週間」の取組や毎月のアンケート、日々の教育相談等行ってきました。今後も、職員一同、アンテナを高くし、子供たちのサインを見逃さないよう努めます。ご家庭でも気になりますことございましたら、些細なことでも学校までお知らせくださいますようお願い致します。